

モデル事業実績報告シート 記載フォーマット

(具体的な内容は、去年度の報告書「3. 各医療機関の取り組み」を参照ください)

1) 和歌山県立医科大学附属病院

①特徴

和歌山県立医科大学附属病院麻酔科では、ペインクリニック学会専門医 4 名で診療を行っている。日本赤十字社和歌山医療センター・角谷整形外科病院・綿貫整形外科などの和歌山県下のペインクリニック科と連携し、和歌山県の慢性痛診療の中心的役割を果たしている

脊椎疾患にともなう慢性腰下肢痛、帯状疱疹後関連痛、慢性疾患に伴う慢性痛、原因不明の慢性痛の診療を中心におこない、角谷整形外科と連携して脳脊髄液減少症の診断もおこなっている。また、臨床だけでなく functional MRI を用いた帯状疱疹関連痛のメカニズム解明に関する研究を精力的におこなっている。

②診療連携

関西医科大学附属病院心療内科に 1 症例紹介した。原因不明の肛門痛で鎮痛薬による治療とともに心理的治療が必要と考え紹介した。

③研修会

平成 30 年 6 月 8 日に当院整形外科と合同で運動器疼痛に関する研修会を開催して約 40 名の整形外科・麻酔科医が参加した。

④施設訪問

医師 1 名が平成 30 年 8 月 10 日に兵庫医科大学附属病院を見学した。

⑤その他

とくになし